



## 理事長退任の挨拶

2023 年 春の日

48年前、妻倫子と子供3人を伴い帰郷し、地域医療に従事してきました。

大きな事故もなく過ごせた事は、有り難く幸せな事と思います。私は高齢になり、次世代の理事長は熱意と判断力に優れた中島弘文にお願いすることになりました。幸い私自身は目下健康ですので、一人の医師として、しばらく頑張れそうです。

振り返ってみると、現在の城西ロマン館で診療を開始した当時、全職員数は18名だったと記憶しています。

社会の流れに竿をさし、石橋を叩いて渡りながら、地域と共にある病院として、今日の日を迎える事ができました。家族、同僚医師、職員、地域の皆様、お力添えを頂いた医療関係者の方々に感謝の言葉は尽きません。

これからも、時代に合わせて、社会に貢献できる中島病院であり続けると確信しています。

中島 壮太

令和5年4月に医療法人和風会理事長が交代となります。前理事長：中島壮太の退任にあたり、新理事長：中島弘文が就任することとなりましたのでご報告します。

前理事長（中島壮太）は、慶應義塾大学を卒業後、昭和50年に帰津してから50年間にわたり、医師として津山地区の医療と福祉に多大なる貢献をされてきました。経営者としては和風会中島病院を設立後は優れた医療人を集め、働きやすい職場風土を醸成されました。高い医療レベルを維持し、地域に信頼される病院への革新を継続されました。そして健全経営に努め、極めて良好な財務基盤を残されました。医師として、経営者として、素晴らしい功績を残されたことに畏敬の念を抱くとともに、中島病院の全職員を代表して篤く御礼を申し上げます。今後は、経営面では会長と言う立場で引き続き後進の指導を、医師としては当院と倭文診療所の診療を担当して頂く予定となっています。

中島病院は本年で創設146年目となります。新理事長（中島弘文）の目標は、歴史と伝統を守りつつ革新を続け、200年を超えて中島病院が存続できる礎を築くことです。そのためには中島病院の理念である全人的な医療を実践し、理想像であるHospitality No.1のサービスを提供し、高い倫理観を保ち続けなければなりません。地域貢献のための不採算な投資も覚悟しながらも、新たな投資と全職員が納得できる就労環境を維持するための利益も確保しなければなりません。今後は人口減に伴う患者減、就労者減が顕著となってきます。医療機関は淘汰されていく厳しい時代に入ります。地域からの信頼を確保することにより通院患者数を増やし、安心安全な医療を提供できるように全職員がSkill Upし、より働きやすい職場環境を実現することにより優秀な医療人を採用していくことが大切です。これらを実現することにより、前理事長の構築した中島病院をより優れた医療機関に成長させていきたいと考えています。

当院へ通院されている皆様の屈託の無い笑顔が見られるように、「中島病院に来て良かった」と言って頂けるように、全職員と心をつなげて邁進して参ります。関係各位の皆様には、今後とも今一層のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。

令和5年4月吉日

医療法人和風会中島病院  
院長・理事長 中島弘文

### 【病院の基本理念】

私達は地域に信頼される内科専門病院として  
良質な全人的医療を提供いたします。



### 【病院の方針】

病院の理念を達成するために、次の方針を実行します。

1. 安全・安心な医療を行います。
2. いかなる人の人権も尊重します。
3. 親切丁寧な対応に努めます。
4. 個人情報は保護します。
5. 必要な知識・技術の習得に努めます。
6. 快適で清潔な病院環境を整えます。
7. 医療・介護・福祉機関と連携し、  
地域の人々の疾病予防・健康増進に努めます。